


 広報

なかへて

特集

生涯現役のススメ

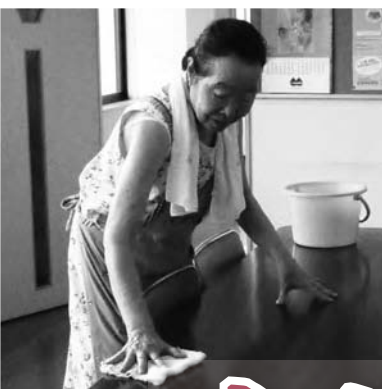
シルバー人材センターで 楽しく働きませんか

CONTENTS

- 2 生涯現役のススメ
シルバー人材センターで
楽しく働きませんか
- 6 シリーズ 市を目指して
皆さんの疑問にお答えします
「市制のメリット・デメリット」
- 8 講座案内
- 10 10月1日国勢調査が行われます
- 11 敬老の日大会
- 12 追加募集
「協働まちづくり活動助成金」の
企画提案を募集します!
- 13 トピックス
- 14 お知らせ
- 22 平成こども塾
- 23 スポーツコーナー
- 24 文化の家

シルバー人材センター会員による樹木剪定の様子
(表紙写真は、大学連携の取り組みとして、愛知淑徳大学の
写真サークル「410graph」の岩間果穂さんが撮影しました。)

9



生涯現役のススメ

シルバー人材センターで楽しく働きませんか

会社を定年退職したお父さん、家庭の切り盛りが一段落したお母さん、毎日の時間を持て余していることはありませんか。老後は自分の趣味を満喫するのも良いですが、それだけでは何かものたりない。「日々の生活のスパイスとして時々働き、活動の幅をちょっと広げる」そんな仕事があったらいいかがですか。今回は、そんな仕事を提供している「シルバー人材センター」について紹介します。

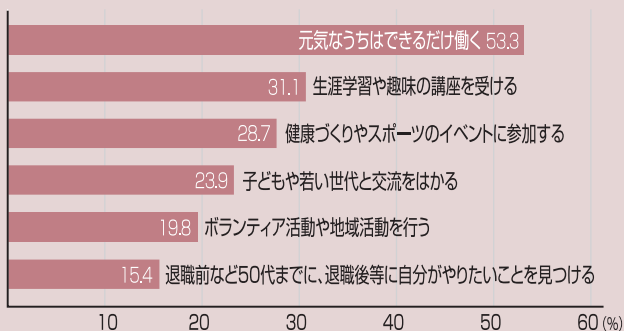
9月20日は敬老の日。昭和22年に兵庫県野間谷村（現在は多可町）の村長が「お年寄りに敬意を表し、経験や知識を伝授してもらおう」会を催したのが制定のきっかけでした。お年寄りを敬い、長年の知見を生かしたまちづくりを志向するものでした。それから約60年。経験豊かな高齢者がとても増えています。その経験を生かしてこれまで以上に社会で活躍してもらおうことが、超高齢社会となった今、ますます求められています。

また、右のグラフにあるように、平成20年に愛知県が行った高齢者への意識調査では「生きがいづくりのために有効なこと」として、半数以上の回答者が「元気なうちはできるだけ働く」ことを選択しています。高齢者自身にとっても、働くことを通して社会に参加することは、生きがいのある充実した老後のために必要なだと認識していることがわかります。

たくさんの高齢者が生き生きと暮らし、社会に参加することを目的として、高齢者への就業支援を行うのがシルバー人材センターの役割です。

・高齢者の生きがいづくりに有効なこと

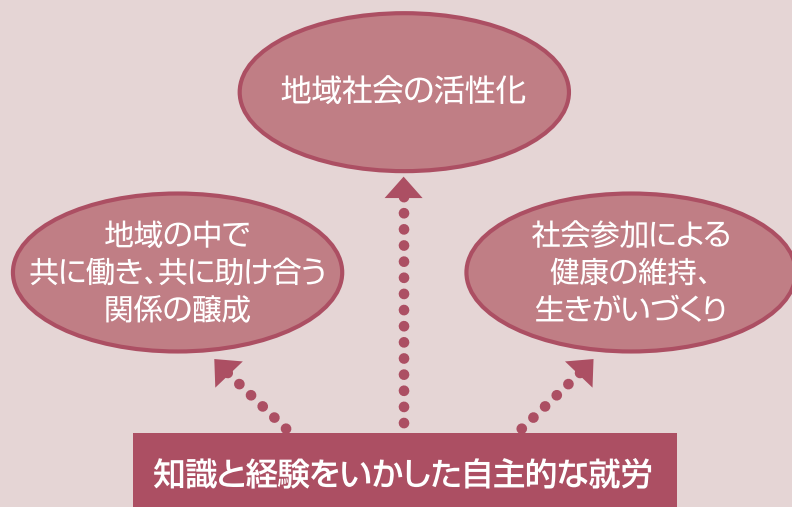
（平成20年度愛知県高齢者意識調査より ※複数回答可の項目）



■どんな組織？

高齢者のライフスタイルに合わせた仕事を提供し、健康で生きがいのある生活を支援。

シルバー人材センターは、都道府県知事の許可を受けた公益法人です。高齢者への「収入を得るための職業紹介」ではなく「健康で生きがいのある生活のためのライフスタイルに応じた仕事の提供」という新しいシステムとして昭和40年代後半に構想されました。地域に密着した事業を行うため市町村単位で設置されており、長久手町シルバー人材センターは昭和60年に設立されました。行政が運営するのではなく、地域の高齢者がお互いに助け合って自主的に運営されることに特徴があります。現在、町内の高齢者419人(平成22年7月末)が会員登録しています。



会員の声 働いてみて どうですか？

くり はら こういち
栗原 弘一さん 69歳
大字熊張字郷前在住

【仕事】ショッピングカートの整理

栗原さんは、アピタ長久手店のショッピングカート整理が仕事。「しばらく自分の時間を楽しんだが、生活にハリがないので働きたくなった」と定年退職の半年くらい後、シルバー人材センターの会員になりました。「同僚や店員さんと声をかけあったり、お客さんに売り場を案内したり、たくさんの人とのコミュニケーションがある」と仕事の魅力を語ります。今の仕事は、合計22人が交代で働き、栗原さんは毎月10日間くらいの就業。「毎日働けと言われたら体力的にちょっと。仕事もほどほど、休みもほどほどで今くらいがちょうどいいですね」仕事を通して仲間もたくさんでき、プライベートの時間も充実しているとのこと。「心身とも元気で無理せず働き続けること」が栗原さんの目標です。



お客さんへの気持ちいい応対も大事な仕事のひとつです



この仕事を始めて7年。夕方の混雑時でも手際良く整理します

生活にハリをもとめて

ちょっと質問!

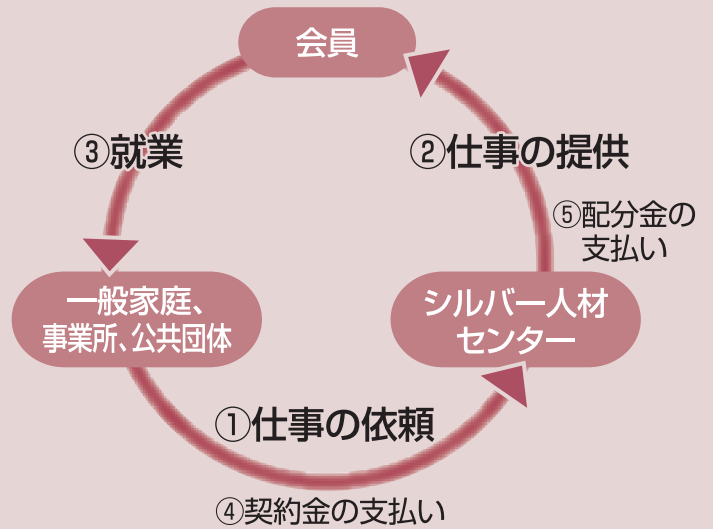
Q どんな仕事があるのですか？

A 清掃、除草・樹木剪定、一般事務、施設管理をはじめ、毛筆筆耕、障子張り、ホームページ作成など多種多様な仕事を行っています。仕事の依頼があり、それを引き受けられる会員がいれば、危険な仕事を除き仕事に限りはありません。「こんなことがしたい」「こんなことができる」という人、ぜひ相談してください。

■どんな仕組み？

依頼者から仕事を引き受け、会員に提供。会員は希望や適性に応じて就業します。

シルバー人材センターは、①地域からの仕事を依頼者（一般家庭や企業、公共団体）などから引き受け、②その仕事を会員に提供。③会員は希望や適性に応じて就業します。依頼者とシルバー人材センターおよびシルバー人材センターと会員との契約は、派遣や雇用の契約ではなく、仕事の請負・委任契約により行います。そのため、会員は依頼者から就業時間を管理され、指示命令されて働くのではなく、契約で引き受けた仕事内容の完成に向け、時間や手段など自分の裁量を持って働くことができるのが特徴です。なお、④就業後、依頼者からシルバー人材センターへ契約金が支払われ、⑤材料費などを除いた額が配分金として就業した会員に支払われます。



会員の声
働いてみて
どうですか？

まっばら ひろこ
松原 弘子 さん 69歳
段ノ上在住

【仕事】衣服のリフォーム

たまたま事務局の人の服を直していたら、「仕事として立ち上げませんか」と言われたのがきっかけ。みんなで裁縫道具を持ち寄って7年前に衣服リフォームを始めました。「たくさんの仕事をもらって、毎日休む暇がない」とミシンの針を軽やかに進めながら楽しそうに話します。既製品ではない、世界でたった一つの服ができるのがこの仕事の特長。形見の留袖をドレスに変えるなど夢に描く服が現実になります。「出来上がりをお客さんに渡すとき、『わあすごい!』と目を輝かせて喜んでもらえることが一番うれしい」と笑顔の松原さん。ただ、ちょっとした悩みは後継者不足。「できる人がいなくなったからここを閉めます、ということはないようにしたい」と松原さんは切実に願っています。



会員同士が教えあい、助け合いながら仕事しています



週に一度集まるほかは、それぞれが自宅で作業します

お客さんの喜ぶ顔が一番うれしい

ちょっと質問!

Q やってみたい仕事があるけど得意ではありません。私でもできるでしょうか？

A 大丈夫です。シルバー人材センターは会員のやる気を最も大切にしています。また、会員同士が教えあいながら就業するので、働きながら技能を習得することもできます。各種の講習会も行っており、会員の働きたい気持ちをサポートします。

会員の声
働いてみて
どうですか？

きただ ひでやす
北田 英安さん 74歳
大字長湫字野田農在住

【仕事】樹木の剪定

北田さんは、糖尿病の気があり予防のために人一倍、体を動かすよう心がけてきました。「食べることが大好きだから、めいっぱい体を動かさないとね」と笑いながら汗をぬぐいます。会員になって13年。若い頃、職人さんに頼み込んで木の剪定を教わったそうです。「好きなことをしながら病気も予防できるし、こんないい仕事はないよ」と満足そう。「木の個性を生かして剪定することにやりがいを感じる」と話す北田さん。ただ、スズメバチが突然出てくることもあるし、チェーンソーなどの騒音にも気を配ります。「だんだん体力がなくなってきて、長くやってもあと2年かな」と言いつつも、剪定ばさみで硬い木の枝を断ち切る姿には力強さがあります。



外仕事で夏は暑く冬は寒いので、こまめに休みながら作業します

健康で働けることがなにより



樹木の剪定は、依頼件数が多いため常に人手不足の状態です

ちょっと質問!

Q 仕事中にケガしたり、相手への損害を与えたりすることが心配ですが備えはありますか？

A 会員が安心して働けるよう、万一の場合に備えて仕事中のケガや損害などを補償する「シルバー保険」に加入しています。

※現在、剪定会員の不足により、剪定の依頼をお受けできないことがありますので、ご了承ください。

シルバー人材センターの会員になるには

■会員になる条件

- ・町内在住でおおむね60歳以上の人
- ・健康で働く意欲のある人
- ・シルバー人材センターの趣旨に賛同する人

- 年会費として2,000円が必要です。
- 入会説明会に参加することが必要です。
- 入会の際には、希望する仕事、職歴、資格免許、健康状態などをお伺いします。



みなさんの入会をお待ちしています!
(特に、草取りや剪定のできる会員を大募集です)

■入会説明会

定期的に会員の入会説明会を行っています。興味・関心のある人はぜひ参加してください。

と き 9月24日(金) 午後1時30分から3時ごろまで
(以降も毎月1回開催します)

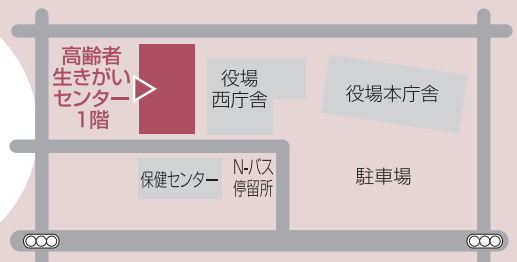
と ころ 高齢者生きがいセンター2階会議室

そ 他 その場で入会の手続きをする場合は、印鑑、配分金を振り込む口座番号、年会費2,000円を持ってきてください。

長久手町シルバー人材センター

長久手町大字
岩作字城の内98
☎62・9100

開館時間
8:30~17:15
(土日祝日は休み)



近日中にホームページを開設しますのでご覧ください

シリーズ 市を目指して

皆さんの疑問にお答えします

「市制のメリット・デメリット」



先に開催した市制施行住民説明会で「市になったときのメリットやデメリットを示してほしい」との意見が多数寄せられました。今回は、説明会で行った説明、参加者からの意見やアンケートを参考に、デメリットと懸念されることに対する町の考え方を整理しました。メリット・デメリットについては、個人的な事情によって、その内容や影響が大きく異なるものと考えられますので、みなさんの市制に関する考え方の参考にしてください。

問合せ先 市制施行準備室(内線255)

変わること

デメリットと懸念されること

町の考え方

福祉事務所の設置

職員の業務量が増え、かえって福祉全体のサービスの質が低下するのではないかと懸念されています。

市になると福祉事務所を設置し、社会福祉主事(ケースワーカー)を置きます。このことにより、地域の実情や住民生活の事態などを的確に把握し、より身近できめ細やかな対応が可能となり、福祉サービスを一層充実させることができます。

これまで国と県が負担していた経費のうち、県の負担分が市の負担となるため、多額の経費が必要となるのではないかと懸念されています。

現在、県が行っている生活保護の決定や障害児手当、児童扶養手当の支給事務などを市が直接行うことになり、これらに係る経費として年間約1.5億円必要と試算していますが、住民の誰もが安心して生活できるようサポートするために必要な経費と考えています。

「長久手町」から「○○○市」に変更

住所表示の変更により、住民や企業、事業者にとっては、煩雑な手続きや臨時的な経費が発生するのではないかと懸念されています。

一時的に変更に要する費用が発生しますが、まちの「都市的イメージ」が大きなPR効果を生み、今まで以上に住民の市民としての誇りや市民意識の高揚によるまちづくりへの参加、企業のイメージアップによる経済活動の活性化が期待でき、十分費用に対する効果があると考えています。

市への移行に伴い、行政では臨時的な経費が必要となるのではないかと懸念されています。

施設名称、表示物の変更や電算システムの改修などで、一時的に約2億円の臨時的経費が必要となりますが、市になることで住民への行政サービスは向上するため必要な経費と考えています。

将来的な権限移譲

250の事務が市になると移譲されるとあるが、業務が増えてかえって行政サービス全体の低下を招くのではないかと懸念されています。



権限移譲は大部分が市に対するものであり、町にはほとんど行われません。権限移譲によって、例えば保育所や特別養護老人ホームなどの設置認可や業務改善命令が可能となり、地域の実情に応じた業務を行うことができるようになります。こうした業務の移譲は、一度ではなく徐々に進められるため、無理なく受けることが可能と考えています。

変わること

デメリットと懸念されること

町の考え方

市街化区域農地の課税方法の変更

市街化区域内の農地は、場所によっては税負担が増える箇所もあるのではないかと。



市になると、市街化区域内では農地として継続していけるか不安である。

土地の評価が変わらなければ、長湫西部、東部、中部の区画整理地内の農地では税額は若干下がります。それ以外の市街化区域内の農地は、場所によっては税額が上昇するところもあります。

税額にさほど影響がなければ農地として継続可能であり、要件を満たせば生産緑地の指定という選択もあります。

生産緑地制度の導入

面積が500㎡以上などさまざまな要件を満たさなければ、生産緑地として指定を受けられない。

農地以外の土地利用に対し、さまざまな制限が発生する。

所有者が異なっても隣の農地と合わせて500㎡以上あれば一団の土地として指定が受けられるなど、現在、具体的なルールづくりを行っています。

農地としての土地利用を前提として生産緑地に指定しますが、固定資産税・都市計画税は市街化調整区域並みの安価な税額となります。

法律上の議員定数の上限変更

地方自治法上の議員定数の上限が26人から30人になるため、市になったら議員定数が増えて、議員報酬も上がるのではないかと。

町条例では、現在定数を20人と定めていますが、市に移行した場合の定数は議会で検討します。また、市長の給料や市議会議員の報酬は「特別職報酬等審議会」の答申を受け、議会の議決を経て決定します。

選挙制度の変更

選挙にかかる必要経費が増えるのではないかと。



国や県による選挙の場合には、必要経費は国や県からそれぞれ決められた基準に基づき、市町村に支給されますが、市の方が町村より多く支給されます。また、市長選挙や市議会議員選挙の場合には、以下の主な変更点が生じるため、必要経費の増加が見込まれます。

項目	市	町
選挙運動に使用できるはがきの枚数	市長選挙 8,000枚まで 市議会議員選挙 2,000枚まで	町長選挙 2,500枚まで 町議会議員選挙 800枚まで
告示日	選挙日の7日前までに告示	選挙日の5日前までに告示

講座案内

芸術の秋、スポーツの秋

—新しいことにチャレンジしませんか—



町内の各公共施設で秋から始まる講座の参加者を募集します。文化芸術やスポーツなど盛りだくさんです。ぜひ参加してください。

杵ヶ池体育館 スポーツ教室

問合せ 杵ヶ池体育館 (☎63・1000)

- 対象 ■ 町内在住、在勤、在学の人
- 申込方法 ■ 申込用紙に受講料を添え、9月1日(水)から各教室初回の前日の体育館閉館30分前までに杵ヶ池体育館に申し込み。先着順。電話申込不可。代理の人の申し込みは可能。
親子ショートテニス、硬式テニス教室、幼児体操教室について
申し込み期限を9月10日(金)午後8時30分までとし、定員を超えた場合、11日(土)午前10時から公開抽選。結果は体育館窓口に掲示します。当選者は18日(土)午後8時30分までに申し込んでください。申し込みが無い場合は、辞退したものととして当選を取り消します。また、当選者本人以外の受講はできません。
※親子ショートテニスは5組、硬式テニス教室と幼児体操教室は10人を補欠当選とし、辞退があったときに体育館から連絡します。
※硬式テニス教室は、1人1教室のみの参加です。

教室名	期間	曜日回数	時間	会場	受講料	対象	定員
エアロビクス1期	10/5~12/7	火 8	10:00~11:30	杵ヶ池体育館 柔剣道場	2,000円	一般	30人
健康体操	10/7~11/25	木 8	13:30~15:00		2,000円		30人
幼児体操(4歳児)2期	10/9~11/27	土 8	9:30~10:30		2,000円	H17.4.2~H18.4.1生まれ	30人
幼児体操(5歳児)2期	10/9~11/27	土 8	10:45~11:45	杵ヶ池体育館 アリーナ	2,000円	H16.4.2~H17.4.1生まれ	30人
卓球教室2期	10/1~11/19	金 8	19:00~20:30		2,000円 (中学生1,000円)	一般(中学生も可)	20人
ビーチボール	10/6~12/1	水 8	10:00~12:00		2,000円	一般	40人
親子ショートテニス2期	10/9~12/4	土 8	10:00~12:00	杵ヶ池 テニス コート	親子1組 3,000円	小学1~3年及び保護者	12組
硬式テニス教室木曜3期	10/7~11/25	木 8	13:00~15:00		4,000円	一般初級・中級者	25人
硬式テニス教室金曜3期	10/1~11/19	金 8	13:00~15:00		4,000円	一般初級者	15人
硬式テニス教室土曜2期	10/2~11/20	土 8	13:00~15:00	4,000円	一般初心・初級者	25人	

福祉の家

問合せ 福祉の家 (☎64・6500)

高齢者生涯学習講座【平成22年10月~12月】

福祉の家では、60歳以上の人を対象に生きがいづくりの講座を開催します。講座はすべて初心者向けの内容ですので、気軽に参加してください。講座の詳細(内容、開催日、材料費等)については、直接問い合わせてください。

- 対象 ■ 町内在住の60歳以上の人(受講期間内に60歳になる人は可)
- 申込方法 ■ 9月1日(水)から10日(金)まで福祉の家窓口または電話で受け付け。定員を超えた場合は、初心者を優先とし、初心者以外は、15日(水)午後2時から福祉の家で公開抽選。定員に満たない場合は、開講1週間前まで受け付けます。また、申し込み締切日までに申し込み者が5人に満たなかった場合は開講しません。
- 費用 ■ 受講料1回200円、材料費は実費負担

講座名	期間	曜日	時間	回数	定員
はじめてのセラピーヨガ	10~12月	水曜	午後	10回	15人
はじめての社交ダンス	10~12月	火曜	午後	10回	20人
やさしい書道	10~12月	木曜	午後	10回	10人
すてきな庭の手作り講座	10~12月	金曜	午前	7回	15人
元気の出る絵手紙	10~12月	水曜	午後	10回	10人
エクセル初級~住所録作成	10月	火~金曜	午前	4回	10人
ワード初級~年賀状作成~	11月	火~金曜	午後	4回	10人
デジカメデータ操作	12月	火~金曜	午前	4回	10人

※都合により開催曜日や時間などが変更される可能性があります。
※場所はいずれも福祉の家です。
※パソコンを使う講座では基本ソフトはWindowsXPおよびWord2002を使用します。

和のフィットネスNOSS【10月開講】

高齢者向けの日本舞踊の動きを使ったNOSS(ノス~日本・おどり・スポーツ・サイエンス~)という健康のための運動を行います。講座の詳細(内容、開催日、材料費等)については、直接問い合わせてください。

- とき ■ 10月3日(日)から翌年3月27日(日)までの日曜日。全20回。
①午後1時30分から2時30分まで
②午後2時30分から3時30分まで
- ところ ■ 機能回復訓練室
- 対象者 ■ 町内在住のおおむね60歳以上の人
- 定員 ■ 1クラス30名程度、2クラス(初受講者優先)
- 費用 ■ 受講料4,000円、教材費は実費負担
- 申込方法 ■ 9月1日(水)から10日(金)までに福祉の家窓口または電話で受け付け。定員を超えた場合は、クラスの調整をします。時間を変更する場合があります。

定員に満たない場合は、開講1週間前まで受け付けます。また申し込み締切日までに申し込み者が5人に満たなかった場合は開講しません。

文化の家 アートスクール 第2期

問合せ 文化の家 ☎61・3411

文化の家アートスクールは、文化芸術の活動を行おうとする人の活動をサポートするとともに、受講者同士の交流の促進を図るものです。

■申込方法 9月12日(日)までに、文化の家にある申込用紙に必要事項を記入の上、事務室に設置してある申込箱に投かんしてください。電話申込不可。本人以外の受講はできません。定員を超えた場合は、9月20日(月・祝)午後7時30分から文化の家講義室1で公開抽選を行います。なお、受講は町内在住者を優先します。

■その他 ・一度支払われた受講料は返金できません。
 ・受講料のほか、教材費などの実費が必要な講座があります。
 ・募集内容の一部を変更する場合がありますので、詳細は、募集要項を見てください。募集要項は文化の家窓口で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます。



教室名	曜日	時間	回数	期間	対象	定員	受講料
フラワーデコレーション	水	10:00~12:00	8	10月~3月	15歳以上	12人	6,000円
絵画	水	14:30~16:30	12	10月~3月	15歳以上	16人	9,000円
子ども美術	土	10:00~12:00	8	10月~3月	小学1~6年生	15人	6,000円
家庭料理	土	11:00~14:00	10	10月~3月	15歳以上	20人	10,000円

なご3 2010 ながくてアートフェスティバル2010

今回で4回目となる「ながくてアートフェスティバル」。文化の家のほか町内のアトリエやギャラリーなど、町内全域でアートイベントを開催します。詳細は、文化の家ほかで配布するチラシやホームページを見てください。10月号でも詳しく紹介します。

と き 10月17日(日)から11月3日(水・祝)まで
と ころ 長久手町文化の家、愛・地球博記念公園ほか町内各地



昨年度展示:杉浦裕志「スズメ・バルーン」

ワークショップ「アートDEあそぼ」

文化の家で開催するワークショップの参加者を募集します。

開催日	内容	講師
10月17日(日)	友禅テーブルセンターづくり	山田英
	ひょうたんDEマトリョーシカ	加藤裕美
	インスタレーション空中楼阁	横田正史
10月23日(土)	レンジでチン!簡単押し花アート	中川祐子
10月24日(日)	風とあそぶ布	坂下恵子・加藤裕美
10月30日(土)	ぴかぴか土団子をつくろう!	加藤均
	デコ石けんをつくろう!	
10月31日(日)	羊の毛を染める 作る	飯島宏子
11月3日(水・祝)	おどらないダンス・ワークショップ 布との対話	タナカアリフミ・ 稲葉佳子

申込方法 9月1日(水)から文化の家で受け付け。先着順。受講料などの詳細は文化の家などで配布するチラシまたは町ホームページを見てください。

親子も一日アーティスト

モリコロパークで家族そろって絵を描こう!

と き 10月17日(日)午前10時から午後3時まで(受け付けは午前9時40分から)
と ころ 愛・地球博記念公園(モリコロパーク)
定 員 200人
参加費 無料
申込方法 9月1日(水)から文化の家で受け付け。先着順。

ながくてアートフェスティバル2010 ボランティア募集

アートフェスティバルの運営ボランティアを募集します。

内 容 アーティストのアシスタント、ワークショップ・イベントの受付、来場者への案内など

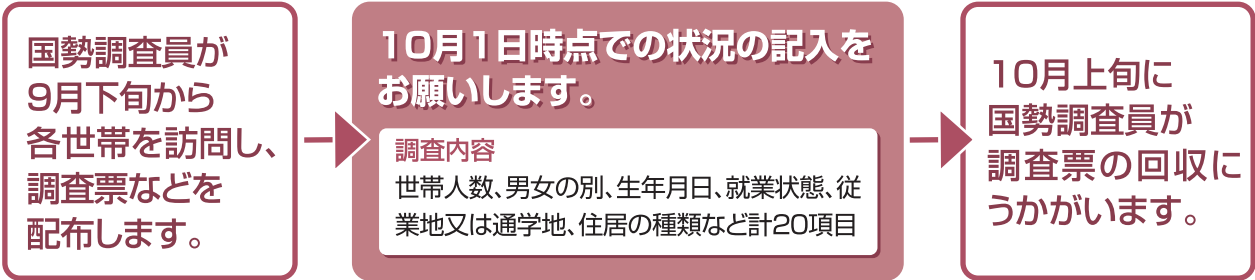
応募方法 文化の家にある所定の申込書で文化の家窓口申し込んでください。9月1日(水)から9月26日(日)まで受け付け。



10月1日 国勢調査が行われます

問合先 企画政策課(内線253、254)

本年10月1日に「平成22年国勢調査」が行われます。
国勢調査は統計法に基づき、我が国に住んでいるすべての人、世帯を対象とする国の最も基本的な調査で、5年に一度行うものです。
あなたの状況を調査票へ漏れなく記入してください。



- ※調査票と一緒に配布する封筒に調査票を封入して調査員に提出してください。調査員は開封することなく町に提出しますので、調査員が記入内容を見ることはありません。
- ※調査員に渡さずに、町あてに調査票を郵送により提出することもできます。

国勢調査員とは

国勢調査員は、非常勤の国家公務員として総務大臣から任命され、統計法によって調査内容の秘密の保護が命じられています。また、調査員が各世帯を訪問するときには、国勢調査員証と腕章を携帯しています。

地域の連帯で犯罪を締め出そう

問合先

安心安全課(内線365)

県内の犯罪発生件数は増加傾向にありますが、町内では逆に減少しています。今後も、安心して生活できるように警察・行政と地域のみなさんが一体となって「自分たちのまちは自分たちで守る」ことが必要です。

地域の防犯パトロールや子どもの見守り活動などを行う防犯ボランティア団体は、近年大幅に増加しています。防犯ボランティア活動は、犯罪を減らす有効な対策の一つであると考えられます。

愛知県と長久手町の重点犯罪発生件数

	H20	H21	前年比
愛知県	84,469	87,367	3.3%増
長久手町	676	664	1.8%減

防犯ボランティア活動にはこんな効果が!

- 犯罪の減少につながる**
防犯パトロールなどを行っている姿を見せることで、泥棒などに対する警戒になるだけでなく、地域住民の防犯意識を高める効果があります。
- 地域の連帯が強まる**
地域の人と一緒に防犯パトロールなどをすることで、住民相互の関係が深まり、犯罪者を寄せ付けないまちをつくることができます。
- 防犯以外の効果も**
交通事故が起きやすい場所や子どもが遊ぶと危険な場所などを地域の巡回で発見、改善することで、防

犯罪被害防止ワンポイント

- 町内の犯罪で多いのが「自転車盗」と「車上ねらい」です
- 「自転車盗」を防ぐには**
- ・防犯登録、記名をしましょう。
 - ・自転車には必ずカギをかけましょう。
 - ・ワイヤー錠などを使ってツーロックにしましょう。
 - ・路上等に放置せず、駐輪場に駐車しましょう。
- 「車上ねらい」を防ぐには**
- ・車から離れるときは必ずドアをロックし、車内に荷物を置かないようにしましょう。
 - ・警報装置などの盗難防止装置を活用しましょう。
 - ・車庫や駐車場を明るくしましょう。

犯以外の面でも安全なまちづくりに効果を上げることができます。

●健康維持に役立ちます

定期的に歩くことは、自分自身の健康にとっても効果があります。

泥棒が犯行をあきらめた理由でもっとも多いのが「声をかけられたから」というデータがあります。泥棒は声をかけられるのを嫌がります。他人に無関心な地域の方が行動しやすいからです。

地域であいさつや声かけを積極的に行い、犯罪を起こさせないまちを目指しましょう。

9月20日 敬老の日大会

問合せ
福祉課(内線153)



長年にわたり社会に貢献している高齢者の皆さんを敬い、長寿を祝うため敬老の日大会を行います。

と き 9月20日(月・祝)

- ・受付…午前10時30分から午後1時30分まで(敬老金の引き換え)
- ・式典・催物(長久手町文化協会)…午後1時から午後3時まで

ところ 文化の家 森のホール

その他 75歳以上の人(昭和10年12月31日以前に生まれた人)に、大会の案内と長寿記念品を8月中旬に郵送しました。
・大会当日は、送迎バスを運行します。運行時間は郵送している案内を見てください。



敬老金について

満80歳(昭和5年生まれ)、満85歳(大正14年生まれ)、満90歳(大正9年生まれ)、満95歳(大正4年生まれ)の人に5,000円、数え100歳(明治44年生まれ)以上の人に10,000円の敬老金を贈呈します。敬老金を受け取る際は、必ず対象者本人の印鑑と、送付した封筒を持ってきてください。

大会当日に対象者本人が参加できない場合は、家族などが代理で敬老金を受け取ってください。また、代理の人も来場できない場合は、対象者本人の印鑑と送付した封筒を持って、9月21日(火)から9月30日(木)(土・日・祝日を除く)までの午前9時から午後5時までに、福祉課で受け取ってください。期限を過ぎると敬老金を受け取れないことがあります。



秋の交通安全県民運動

問合せ
安心安全課(内線365)

9月21日(火)から30日(木)までの10日間、全国一斉に「秋の交通安全県民運動」が行われます。

秋は日暮れが早まり、夕方から夜にかけて高齢者を始めとした交通弱者が交通事故に遭う危険性が高まります。

そこで、国、県および町では、この時期に合わせて重点的かつ継続的な交通安全運動を行い、住民一人一人の交通安全意識を高め、交通事故の防止を図ります。

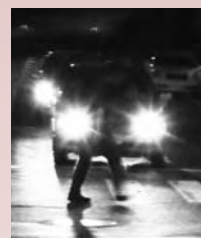
今回の重点目標

- ◇高齢者を交通事故から守ろう
- ◇夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう
- ◇すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- ◇飲酒運転を根絶しよう

9月の一斉活動日

27日(月)は県内一斉街頭大監視、28日(火)は県内一斉ライド&ライト関所の運動を行います。

9月30日(木)は全国一斉の交通事故死ゼロを目指す日です。
一人一人が交通意識を高め、悲しい交通事故をなくしましょう。



秋は日暮れが早まります。十分注意しましょう。

交通安全条例の一部改正について意見を募集します

県内での交通死亡事故者数は5年連続で全国ワースト1位であり、交通事故被害防止と交通安全を一層推進することが必要です。そのため、町では交通安全条例を一部改正し、以下の3点を加えることを検討しています。皆さんの意見をお寄せください。

- ①飲酒運転の根絶 ②高齢者等交通弱者の交通安全対策 ③シートベルト等の着用等の推進

●手続きについて

募集期間 9月14日(火)から10月13日(水)まで

閲覧場所 ①安心安全課(北庁舎2階)、②役場西庁舎1階行政情報コーナー、③町ホームページ

提出方法 住所、氏名、連絡先(電話番号またはメールアドレス)を記入の上、下記の方法で提出してください。提出方法は任意です。

①安心安全課へ持参(午前8時30分から午後5時15分まで) ②郵送[10月13日(水)消印有効]

③FAXまたはEメール[10月13日(水)までに受信したもの]

意見の取扱い 提出された意見の概要や意見などに対する町の考え方は、個人が特定されないように配慮し町ホームページで公表する予定です。なお、個別の回答は行いません。

提出・問合せ先 〒480-1196(住所不要)長久手町役場安心安全課

☎63・1111(内線365)、FAX63・2100、Eメール anshin@town.nagakute.lg.jp

追加募集

地域のみなさんの活動を応援します 「協働まちづくり活動助成金」の 企画提案を募集します!

問合せ先

まちづくり協働課(内線262)

町内では、地域の課題解決のため、さまざまな活動が行われています。

その活動に対する手助けとして、「協働まちづくり事業」の企画提案を募集し、その事業に対して活動費の一部を助成しています。

今年5月に企画提案を募集した結果、7つの団体の事業が助成対象となりました。

今回、次のとおり企画提案の追加募集を行います。「新しい事業を始めたい」「事業を拡充したい」という団体は、随時相談に応じますので、ぜひ活用してください。



昨年の助成金成果発表会の様子

「協働まちづくり事業」とは?

住民活動団体(NPO・ボランティア団体など)が主体となって地域課題の解決のために、行政などと役割分担しながら、町内で実施する事業

助成対象となる団体

- 次の条件を満たす、非営利で公益を目的とした住民活動団体
 - ・5人以上で構成され、1人以上が町内在住・在勤・在学であること
 - ・町内で活動している、または活動を始めようとしていること
 - ・規約、会則などを定めている団体
- ※ただし、政治、宗教団体または営利目的の団体は除きます。

助成対象となる事業

- ・公益的で地域社会に貢献する事業
 - ・原則として誰でも参加できる事業
 - ・長久手町から他に補助金、助成金を受けていない事業
- (例)地域の美化活動、防犯活動、子育て支援など

助成金額	区分	「はじめの一步助成」	「元気な地域づくり助成」
	対象事業		設立2年以内の団体が初めて行う事業
	助成額	助成対象経費のうち、上限5万円	助成対象経費の70%以内で、上限10万円
助成対象経費		助成対象事業に係る報償費、交通費、消耗品費、レンタル料など ※団体維持のための費用などは対象になりません。	
応募要領の配布		9月1日(水)からまちづくり協働課、まちづくりセンターで配布します。	
応募方法		9月17日(金)までに、必要書類をまちづくり協働課に提出してください。	
選定方法		9月26日(日)に実施する公開プレゼンテーションおよび学識経験者などによる審査会で決定します。	

◎今年度すでに助成金の交付決定を受けている団体は申請できません。



8/1 上海万博で長久手町をPR

上海万博の日本館で行われた「愛知県ウィーク」に町内在住の芸術家や町文化協会のみなさんが出演し、「文化あふれる長久手」をPRしました。ジャズと日本舞踊・日本の歌などを融合させたステージや長久手音頭などの踊りを披露し、満員の来場客を沸かせました。

あわせて、加藤町長をはじめとした訪問団の一行は、町の姉妹都市相手国のベルギー館を表敬訪問し、副館長やスタッフのみなさんと交流を深めました。



7/24 応急手当を学びました

消防本部で「親子で救急教室」が行われ、6家族18人が参加しました。

急病人が発生したり、突然の事故が起きた場合に備え、119番の正しいかけ方や人形を使った応急手当などを学びました。また、119番を受信する通信指令室や救急車の見学などもあり、親子で記念撮影をする姿もみられました。



8/6 大学生が犯罪防止を啓発

子どもや女性に対する犯罪防止啓発キャンペーンがアピタ長久手店で行われました。

約130人が参加したセレモニーで1日女性警察官に委嘱された愛知淑徳大学の学生3人が「子ども・女性安全なまち」を宣言。その後防犯関係者と一緒に、店内やリモ車内で手作りのチラシなどを配り、犯罪を防ぐための注意を呼びかけました。



8/6 俳句大会に向けて

誰でも簡単に俳句を作り、自信を持って俳句大会に投句できるよう俳句講座が開かれました。

この日は全4回中の最終回。季語や仮名づかいなど基本を学んだ受講生が実際に句を作り、先生から良い作品づくりのためのアドバイスを受けました。

俳句大会は9月26日(日)まで作品を募集しています。ぜひ応募してください。



8/8 香流川の生き物を調べました

身近な香流川で生き物を調べながら、生物多様性に関心を持ってもらえるよう環境学習会が開催され、こどもから大人まで25人が参加しました。

名古屋市内ではあまり見かけないヌマムツという魚など13種類の主な生き物が見つかり、名城大学の谷口義則准教授による香流川の状況や生態系の解説を参加者は熱心に聞き入っていました。



行政

飼えなくなった猫の引取り先

問合せ先 環境課(内線353)

役場に飼えなくなった猫を引取ってほしいという依頼が度々あります。役場では引取ることができません。引取り業務は、愛知県の動物保護管理センターが行っていますので、下記に問い合わせてください。

愛知県動物保護管理センター
☎0565-58-2323

また、望まない繁殖による不幸な子猫・子犬を出さないため、町では避妊・去勢手術の補助を行っています。詳しくは環境課まで問い合わせてください。

長久手南部浄化センター建設工事説明会

問合せ先 下水道課 内線332

現在、長湫南部土地区画整理組合地内にて建設準備を進めている長久手南部浄化センター(長久手町大字長湫字上井堀外地内)の建設工事説明会を開催します。事前申し込みは不要です。

とき 9月4日(土)午前10時から

ところ 長湫南部土地区画整理組合会議室

子ども手当の申請猶予期限は9月30日まで

問合せ先 子育て支援課(内線176)

平成22年4月から子ども手当制度が開始されましたが、対象となる人でまだ申請をしていない人は、9月30日(木)までに手続きをお願い

します。9月30日(木)を過ぎると申請日の翌月からの支給となり、4月からの受給ができなくなります。

申請の対象となる人

平成22年4月1日現在で長久手町に住民登録があり、中学3年までの子を養育している世帯。ただし、4月1日以降に出生などで新規に受給事由が発生した人については、4月にさかのぼって支給することはできません。

子どもと別居している人については、子ども手当の対象者であっても町では把握できませんので、自分から申し出る必要があります。

なお、公務員で職場から支給されている人、単身赴任などで他市町村から支給されている人については、長久手町での申請は必要ありません。

緊急通報システムの設置を行っています。

問合せ先 福祉課(内線154)

ひとり暮らし高齢者などが自宅内での緊急時にボタンを押すと、通報センターにつながり救急車などの要請を行います。

対象者

- ・満65歳以上のひとり暮らしの人
- ・日中または夜間において長時間独居状態となる身体障害者1級・2級の人

利用料 1か月あたり360円

申請方法 福祉課窓口申請してください。

その他 電話回線によっては利用できない場合もあります。

つばさ作業所の自主製品

問合せ先 町心身障害者福祉作業所
(☎63-5800)

町心身障害者福祉作業所(つばさ

作業所)は、障がいがあっても本人の願いや生きがいを実現する場として、働く場、仲間と集う場、経験を広げる場所としての役割を担っています。

その活動の一つとして、利用者が製作した次の自主製品を販売しています。ぜひ購入してください。作業所は役場庁舎の西にある高齢者生きがいセンターの1階にあります。

- ・名刺印刷(100枚単位) 1,500円から
- ・固形廃油石けん 60円
※手洗いなどに適しています
- ・プリン状廃油石けん(500g) 150円
※油污れや車などの掃除に適しています
- ・ランチョンマット 一枚100円から
- ・雑巾2枚セット 大サイズ 100円
- ・陶器製品1個 100円から

また、作業所では企業からの請負作業(内職)も行っています。短期でも構いませんので、単純な請負作業があれば紹介してください。

乳腺・子宮検診のお知らせ

問合せ先 保健センター
(☎63-3300)

9月から来年2月まで乳腺・子宮検診を実施します。まだ予約をしていない人は保健センターに申し込んでください。すでに今年度の申込をしている人には、受診票を郵送します。※今年度対象でない人で、昨年度受診できなかった人は問い合わせてください。

	乳腺検診	子宮検診
対象者	町民で40歳以上の西暦偶数年生まれの人	町民で20歳以上の西暦偶数年生まれの人
ところ	保健センター	保健センター・町内医療機関

法の日週間における 司法書士法律相談

問合せ 行政課(内線246)

とき 10月1日(金)午前10時から
午後4時まで(正午から午後1時
までを除く)

ところ 役場2階 第2会議室

相談内容 土地や建物の相続・遺言・
売買・贈与などに関する事、会社
の設立や増資などの会社や法人
に関する事、供託手続・訴訟書類
の作成に関する事

自殺予防週間

問合せ 福祉課(内線155)

9月10日の世界自殺予防デーにち
なで、9月10日から16日までを自
殺予防週間として、国、地方公共団
体が連携して、啓発活動を推進します。

《あなたも出来る自殺予防のための行動》

気づき 家族や仲間の変化に気づ
いて、声をかける

傾聴 本人の気持ちを尊重し、耳
を傾ける

つなぎ 早めに専門家に相談する
よう促す

見守り 温かく寄り添いながら、じっ
くりと見守る

9月1日は「防災の日」

問合せ 安心安全課(内線365)

大正12年(1923年)9月1日午
前11時58分、関東地方に大きな被
害をもたらした関東大震災が発生し
ました。死者約10万5千人※(阪神・
淡路大震災での死者約6千5百人)、
被災者は約340万人という大惨事
になりました。東京・横浜では大火災
となり街が消えました。

この関東大震災を教訓にして、防

災意識を高め、知識を身につけて地
域や住まいの地震に対する備えを
見直すことを目的に、昭和35年(19
60年)に9月1日が防災の日として
定められました。

この機会に町防災マップを参考
にして、家族で防災について話
しあってみましょう。

ケーブルテレビのデータ 放送を使っていますか

問合せ なんでも町政サロン室
(内線564)

ケーブルテレビのチャンネル「デ
ジタル12」でデータ放送を行って
います。最新のイベント情報、不審者情
報や防災情報などをテレビのリモコン
の簡単な操作で見ることができま
す。地域の情報がいっぱいデータ
放送をぜひ活用してください。

操作方法 ①チャンネルを12にあ
わせる。※アナログ契約の人はデ
ータ放送を見ることができません。
②矢印ボタンと決定ボタンで項目を
選択・決定。



災害情報の訓練放送を行います

防災の日にあわせ、災害時の
データ放送の訓練放送を行いま
す。災害時にはデータ放送画
面の背景色が変わり、災害に関
する情報が全面に表示されます。

とき 9月1日(水)午前9時か
ら午後6時まで

催し

南木曾職人と本格木工 工作

問合せ 平成こども塾(☎64-0045)

南木曾の木工職人を講師に迎え、
本格的かつ実用的な木工作品を作
ります。大人向けの木工工作です。

とき 10月23日(土) 午前10時
から午後3時まで

ところ 平成こども塾

費用 3,000円 イスコース

2,000円 コースター+はしコース

申込方法 9月1日(水)より電話で
申し込み。定員30人。先着順。

その他 費用など詳細は、平成こ
ども塾に問い合わせてください。

わたしたちのまちを きれいにしよう

問合せ 環境課(内線353)

今年度も、第8回目となる「愛・Nク
リーン」を実施します。みなさんぜひ
参加してください。

とき 9月12日(日)午前9時から
11時まで(終了予定)

ところ 長久手小学校区内

集合場所 長久手小学校校庭

受付時間 午前8時30分から

小雨決行

持ち物・服装 軍手、ごみバサミ、タ
オル、帽子、水筒など、清掃活動で
きる服装など

その他 エコマネー対象事業、参加
記念品配布





第2回住民活動相談会&交流会「まちセンカフェ」

問合せ まちづくり協働課
(内線262)

ボランティア活動に関心のある人たちが集まって語り合いながら、協働のまちづくりについて考える「交流会(まちセンカフェ)」を開催します。NPOアドバイザーを交えて、気軽に話し合える会ですので、ぜひ参加してください。

また、現在、住民活動をする中で悩んでいることがある人・団体に対しては、相談にも応じます。

とき 9月11日(土)午後1時30分から3時まで

ところ まちづくりセンター1階交流スペース

対象 新たな活動を始めようと考えている人や住民活動をする中で悩んでいることがある人・団体など

費用 無料(おやつや飲み物の持ち込み大歓迎です)

その他 相談を希望する際は、事前申し込みが必要です。

リニモ沿線 考古学探検隊 参加者募集

問合せ

・長久手町リニモ活性化会議事務局
〔まちづくり協働課(内線262)〕

愛知県陶磁資料館と共催で、リニモを利用して町内にある古窯や古墳を巡った後、愛知県陶磁資料館で開催中の「1000年前のハローワーク」を同資料館の学芸員と一緒に見学します。

とき 9月18日(土)午前9時45分古戦場公園集合、午後2時30分ごろ愛知県陶磁資料館解散(雨天決行)

対象 小・中学生の親子、15組(子どもだけの参加は不可)

費用 交通費としてリニモ代実費

※参考:長久手古戦場駅→芸大通駅→公園西駅→陶磁資料館南駅→長久手古戦場駅の場合、大人760円(小学生半額)

持ち物 昼食、飲み物、筆記用具

申込方法 9月15日(水)までに長久手町リニモ活性化会議事務局(まちづくり協働課内)に申し込み。先着順。電話申込可。

協力 長久手町教育委員会



第3号三ヶ峯窯

旧街道探訪講座(後期)

問合せ 生涯学習課(内線513)

1・3回目に講義、2・4回目に旧街道・宿場町を現地探訪する歴史講座です。

回	とき	内容
1	10月1日(金)	講義:宮街道
2	10月8日(金)	現地学習:矢場町、大須のにぎわい(名古屋市中区矢場町、大須)
3	10月15日(金)	講義:鎌倉街道、東海道
4	10月22日(金)	現地学習:嫁ヶ茶屋、千鳥塚(名古屋市中区鳴海町)

時間はいずれも午前10時から正午まで

ところ

- ・1回目:西庁舎3階研修室
- ・3回目:西庁舎3階学習室1,2
- ・2、4回目:現地集合

対象者 町内在住・在勤の成人30名

講師 郷土史家 小林 元さん

受講料 1,200円(現地交通費は実費)

申込方法 9月2日(木)午前9時から生涯学習課窓口で受付。先着順。電話申込不可。

『茶道入門講座』

問合せ 生涯学習課(内線513)

日本の伝統文化“茶の湯”にふれてみませんか。

とき 9月30日から10月21日までの毎週木曜日。全4回。午前10時から正午まで

ところ 色金山歴史公園茶室管理棟

対象 町内在住・在勤の成人(男女)15人

講師 福本和子さん

参加費 3,200円(材料代2,000円含む)

持ち物 白の靴下か足袋、ハンカチ、扇子

申込方法 9月1日(水)午前9時から生涯学習課で受け付け。定員になり次第締切。電話申込可。

回	とき	内容
1	9月30日(木)	広間での客の心得とお菓子とお茶のいただき方を学ぶ
2	10月7日(木)	広間での客の心得と白湯のいただき方と心得
3	10月14日(木)	寄付から、つくばいを使い胡牀庵への入り方、出方等
4	10月21日(木)	寄付から、つくばいを使い胡牀庵への入り方、出方等及び通しの実践

子育て支援事業「たけのこクラブ」

問合せ 子育て支援課(内線174)

保育園で、情報交換や遊びを楽しみましょう。

とき 10月から平成23年2月までの毎月第2火曜日。全5回。

第1回は、10月12日(火)午前10時から11時30分まで。

ところ 上郷保育園、長湫東保育園、長湫北保育園、長湫南保育園

対象者 未就園児とその親、各園40組

参加費 500円

その他

・各園とも駐車場がありませんので車では来園できません。

・前期参加者はご遠慮ください。
・申し込み締切後は参加費を返却できません。

申込方法 9月7日(火)、8日(水)の午前10時から午後3時までに参加費を添えて各保育園に申し込み。先着順。電話申込不可。
上郷保育園(☎62・3173)
長湫東保育園(☎62・0033)
長湫北保育園(☎62・2930)
長湫南保育園(☎64・3733)

みらい子育てネットながくて 秋季イベント「子ども茶会」

問合せ 子育て支援課(内線175)

みらい子育てネットながくて子ども茶道サークルによる呈茶会を行います。

とき 9月23日(木・祝)午前10時から午後3時まで(正午から午後1時まで休み)

ところ あぐりん村 交流館

その他 当日、呈茶券(100円)を購入の上参加してください。予定数がなくなり次第終了します。

子育て支援センター リズム遊び「ぴよんぴよん」

問合せ 子育て支援センター(内線516・517)

親子でリズム遊びをしませんか。

とき	対象者
9月16日(木) 午前10時30分から 11時30分まで	町内在住の2歳、 3歳の子どもと その保護者
10月5日(火) 午前10時30分から 11時30分まで	町内在住の0歳、 1歳の子どもと その保護者

ところ 役場西庁舎3階研修室

費用 無料

その他

・当日は、10分前までに会場に来てください。(申込不要)

・動きやすい服装で、タオル、水筒(お茶か水)をご持参ください。
・兄弟姉妹が一緒の場合は、上の子の年齢で参加してください。

ファミリーサポート会員 登録講習会

問合せ ながくてファミリーサポート事務所(子育て支援センター内) ☎64・5280

子育ての応援できる人、応援を必要としている人を募集しています。

とき 9月30日(木)午前9時45分から午後3時まで

(依頼会員は午前のみ)

ところ 役場西庁舎 3階研修室

内容 事業の説明、事故危険防止の講習、救急救命の実技

申込方法 9月29日(水)までに申し込み。電話申込可。ただし、託児が必要な人は、9月16日(木)までに申し込んでください。

傾聴ボランティア講座

問合せ 長久手町ボランティアセンター(☎61・3434)

「傾聴」とは単に相手の言うことを受け止めて聴くだけではなく、話し手が更に多くのことを話せるように、そして多く話すことで自分なりに悩みを整理できるように支援することです。最近注目されている「傾聴」、この機会にぜひ学んでみませんか。

とき 9月18日(土)午後1時30分から4時30分まで

ところ 福祉の家 2階集会室

講師 野田多喜子氏

「傾聴ボランティアせと」代表

対象 町在住、在勤、在学の18歳以上

受講料 無料

定員 30人

申込方法 9月12日(日)までに町ボランティアセンターへ電話で申し込み。先着順。

9月の児童館行事

行事内容と時間	青少年児童センター	下山	上郷	西	南
電話番号	62・1712	62・5680	62・0801	61・1500	63・5666
絵手紙教室 各館定員小学生20名 14:00~16:00	11日(土)	18日(土)	18日(土)	18日(土)	11日(土)
対抗ゲーム大会 小学生 14:00~16:00	18日(土)	/			
幼児教室 幼児とその保護者 10:30~11:30 手遊び、工作、読み聞かせ、体操など	8日(水)	21日(火)	15日(水) (音楽テリハリー 11:00~12:00)	8日(水)	28日(火)
料理教室 (マーブル蒸しパン) ※定員:小学生20人 10:00~正午	18日(土)	4日(土)午後4時から 青少年児童センターで受付 電話申し込み不可			
中学生料理教室 (いろいろベビーカステラ) ※定員:中学生15人 15:30~17:00	27日(月)	町内在住または在学の中学生を対象とした料理 教室です。18日(土)までに青少年児童センター へ申し込み(電話申し込み可)			
高校生講座 (いろいろベビーカステラ) ※定員:高校生15人 10:00~正午	25日(土)	町内在住または在学の高校生を対象とした講座 です。18日(土)までに青少年児童センターへ申 し込み(電話申し込み可)			

お願い

児童館には、貴重品やおもちゃ(お金、カード、ゲーム機など)や食べ物・飲み物(お茶・授乳以外)は持ってこないでください。持ち物にはすべて氏名を書き、自転車にはカギをかけてください。保護者も持たせないようにご協力願います。



応急手当を学ぼう

問合せ 消防署(☎62-0119)

もしもの時の救命手当や止血処置を身に付けるための応急手当講習会を開催します。

この機会に、正しい応急手当を身につけましょう。

とき 9月19日(日)午前9時から正午まで※以降、12月まで毎月第3日曜日に開催

ところ 消防本部3階 講堂

内容 心肺蘇生法、AEDの取り扱い方、止血法など

対象者 町内に在住、在勤、在学または、町内を拠点に活動する人

費用 無料

定員 30人

申込方法 電話またはFAX(☎62-7671)にて申し込んでください。

その他 受講者には普通救命講習修了証を交付します。

納付・納税相談の夜間および休日窓口

問合せ 収納課(内線124)

夜間納付・納税相談窓口

9月29日(水)・30日(木)

午後5時30分から8時まで

休日納付・納税相談窓口

9月26日(日)

午前9時から正午まで

開設場所 役場1階 収納課

※閉庁時は、本庁舎西出入口を利用してください。

その他 納付の際には、納付書を持参してください。

9月28日(火)午前10時から11時まで

費用 無料

その他 この日時の歩行浴室の利用制限はしません。

地域支援事業 (介護予防)のお知らせ

町では介護予防を推進するための取り組みとして、要支援・要介護になる恐れの高い方から一般高齢者を対象として次の事業を実施します。元気に過ごすために参加してみませんか?

【いきいき倶楽部】

65歳以上の高齢者を対象として、健康チェック、体操、レクリエーションなどを行い、閉じこもりを予防し、寝たきりなど要介護状態になることを防ぐための事業です。参加は無料で、事前申込不要です。

日にち	時間	場所
9/1(水)	10:00~12:00	丁子田集会所
9/8(水)	10:00~12:00	草掛集会所
	13:30~15:30	色金老人憩の家
9/15(水)	10:00~12:00	老人憩の家「永和荘」
	13:30~15:30	睦老人憩の家
9/29(水)	10:00~12:00	老人憩の家「さつき荘」



【あったか昼食会】

閉じこもりやうつ、認知症の予防を目的に開催します。体操やレクリエーションのほか、一緒に昼食を食べます。元気に過ごすために参加して

福祉の家

問合せ (☎64-6500)

歩行浴室・福祉浴室の利用について

自主事業の実施などに伴い、次の日時は利用ができません。

9月7日(火)午前10時から11時まで…歩行浴室・福祉浴室

9月10日(金)、17日(金)、24日(金)

午後1時から3時まで…歩行浴室

温泉スタンド休止日

9月6日(月)および土・日、祝日

歩行浴インストラクター指導日

アクア教室終了者のフォローとして、また、歩き方、歩く時間などの相談に応じます。

とき 9月9日(木)午後1時から2時まで

税

今月の納期一覧

次の町税・保険料などが納付月です。

納期限(9月30日)までに納めてください。

口座振替の人は、納期限日に引落しをします。残高を確認してください。

納付は便利な口座振替を利用してください。

税目	納期	問合せ
国民健康保険税	第5期	収納課(内線124)
後期高齢者医療保険料(普)	第3期	保健医療課(内線163)
下水道受益者負担金	第2期	下水道課(内線333)

みませんか。

とき 10月8日(金)から翌年3月
まで月2回の全12回開催。午前
10時30分から午後1時30分まで

ところ 教養娯楽室等

対象者 町内在住の65歳以上の人
(ただし、要支援・要介護認定者は
対象になりません)

参加費 1回200円、昼食代650円
(ただし、食の自立支援事業利用
者は300円)

定員 20人

内容 健康チェック、体力測定、体操、
レクリエーション、昼食、送迎あり
(必要者のみ)

申込方法 9月1日(水)から9月15
日(水)まで福祉の家窓口または
電話で受け付け。定員を超えた場
合は、介護になる恐れの高い人か
ら優先的に参加とし、それ以外の
人は9月17日(金)午後2時から福
祉の家で抽選。

工房2利用講習会

この講習会は、工房2の機器説明
を行うものであり、講座、教室ではあ
りません。この講習を受講しないと
工房2の貸室利用ができません。

とき 9月26日(日)午後1時30分
から

ところ 工房2

対象 町内在住者、3人

費用 無料

申込方法 9月1日(水)から15日
(水)までに福祉の家へ申し込み。
電話申込可。申込者多数の場合
16日(木)午後2時から公開抽選。



中央図書館

問合せ (☎63-8006)

おはなし会

●乳幼児向けおはなし会

とき 9月2日(木)・16日(木)
午前11時から11時30分まで
ところ 2階AVルーム

●絵本・紙芝居の読み聞かせ

とき ①9月11日(土) 午前10時
30分から11時30分まで
②9月18日(土) 午後2時から2
時30分まで
ところ 1階はなしの
ひろば



●えいごのえほん おはなし会

とき 9月25日(土)
午前10時30分から11時まで
ところ 1階はなしのひろば

大型活字本の追加購入

「秘太刀馬の骨」藤沢周平／著、
「人生の四季に生きる」日野原重明
／著 はじめ61冊の新しい大型活
字本を追加購入しました。ぜひご利
用ください。

また、老眼鏡・ルーペ(拡大鏡)など
も貸出しますので、貸出票に記入
のうえカウンターに申し出てください。



本の検索や予約ができます

中央図書館ホームページから、中
央図書館が所蔵する本や雑誌、紙芝
居の検索をすることができます。さ
らに、Web登録をすれば、検索をし
た本などの予約や貸出・予約状況の
確認ができます。また、館内の利用
者端末(タッチOPAC)でも同様の
ことが可能です。

Web登録をするためには、一度、
本人が来館して、パスワードの発行
手続きをする必要があります。

登録できる人 利用カードを持って
いる中学生以上で、パソコンまた
は携帯電話による個人のメールア
ドレスを持っている人

登録に必要なもの 利用者カード、
本人確認ができる証明書(運転免
許証、健康保険証、学生証など)

中央図書館ホームページ

<http://library.tosyokan.nagakute.aichi.jp>

携帯電話用

<http://library.tosyokan.nagakute.aichi.jp/keitai/index.html>



QRコード



図書館のタッチOPAC

寄付・寄贈

社会福祉協議会あて

・匿名希望者から社会福祉事業に
と、金100,000円



瀬戸市・尾張旭市・長久手町地域 職場健康フォーラム

「職場におけるメンタルヘルス」

と き 10月5日(火)午後2時から4時30分まで
と ころ 瀬戸市文化センター3階 第31会議室
講 師 斎藤政彦氏(大同特殊鋼株式会社 統括産業医)
定 員 200人
参加費 無料
申込方法 瀬戸地域産業保健センターの窓口または電話で申し込んでください。
受付時間 月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時まで
申込問合せ 瀬戸地域産業保健センター(☎84・1139)

感染予防ネットワーク講演会

「こどもの感染予防」をテーマに、乳幼児の感染対策などについて講演会を行います。費用は無料です。

と き 10月2日(土)午後1時30分から3時30分まで
と ころ 愛知医科大学本館301講義室
講 師 鳥居明子氏(一社アレルギー科こどもクリニック副院長)、村端真由美氏(愛知医科大学看護学部講師)
申込方法 愛知医科大学看護学部(担当:篠田)宛てに、参加者の氏名、電話番号を記入したFAX(63-1093)を送ってください。9月17日(金)締切(先着順)
その他 託児を希望する人は申し込み時にあわせてお知らせください(ただし、3歳未満の乳幼児に限りません。定員15人まで。先着順)。
問合せ先 ☎62・3311(内線3364) 担当:篠田

呼吸器教室のお知らせ

肺結核や様々な呼吸器疾患の後遺症による慢性呼吸不全およびそのおそれのある人とその家族を対象に開催します。参加費用は無料です。

と き	内 容
9月29日(水)	講義・実技「呼吸リハビリテーション」交流会 講師 旭労災病院理学療法士 藤代国幸先生
10月14日(木) 午後1時30分から3時30分まで	講義・実技「呼吸リハビリテーション2」交流会 講師 旭労災病院理学療法士 藤代国幸先生
10月29日(金)	療養相談「よりよい療養生活を送るために～日常生活で気をつけること～」 講師 旭労災病院呼吸器内科医 加藤高志先生

と ころ 瀬戸市福祉保健センター(やすらぎ会館内 瀬戸市川端町)
申込方法 瀬戸保健所健康支援課まで電話で申し込んでください。☎82・2157

不動産の無料相談会

地価調査の発表にあわせ、不動産鑑定士による不動産の無料相談会を行います。事前の申し込みは不要です。

と き 平成22年9月25日(土)午前9時から午後5時まで
と ころ 役場西庁舎3階学習室1・2
問合せ先 (社)愛知県不動産鑑定士協会 ☎052・241・6636

膠原病患者・家族のつどいのお知らせ

膠原病患者さん(全身性エリテマトーデス、強皮症など)や家族を対象につどいを開催します。参加費用は無料です。

と き 10月7日(木)午後1時30分から3時30分まで
と ころ 瀬戸市福祉保健センター(やすらぎ会館)5階501室
内 容 交流会『よりよい療養生活を送るために～膠原病の特徴を知ろう～』
講 師 藤田保健衛生大学名誉教授・愛知国際病院内科 鳥飼勝隆先生
申込方法 瀬戸保健所健康支援課(☎82・2157)へ電話で申し込んでください。

こころの健康相談

仕事のことを考えると夜眠れない、部下への接し方が分からない。体の調子がすぐれない、などといったことはありませんか。気軽に電話してください。

相談内容の秘密は固く守られますので、ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

と き 9月29日(水)午後2時から4時まで
と ころ 瀬戸旭医師会館 (瀬戸市西長根町)
対 象 産業医のいない事業所の事業主、労働者またはその家族
専門医 精神科医師
費用 無料
申込方法 電話で予約してください。
申込問合せ 瀬戸地域産業保健センター(瀬戸旭医師会館内)
その他 健康診断結果を基にした健康相談なども別の日に行っています。(☎84・1139)
 E-mail: sanpo@setoasahi.com

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

虐待など、高齢者・障害者の人権にかかわる悩みごと、心配ごとなど電話による相談に応じます。

相談内容の秘密は固く守られますので、ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

と き 9月6日(月)から9月12日(日)までの午前8時30分から午後7時まで(土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで)

相談担当者 人権擁護委員
相談専用電話 ☎052・952・8200(相談専用)
問合せ先 名古屋法務局人権擁護部 ☎052・952・8111(内線1470)

自衛官等の募集

防衛省では、平成22年度自衛官等の募集を次のとおり実施します。

募集項目 ①防衛大学校学生(一般・推薦)
 ②防衛医科大学校学生
 ③看護学生

資 格 ①・②高卒(見込含)21歳未満の人
 ※防衛大学校学生の推薦については、高等学校長の推薦等が別途必要です。
 ③高卒(見込含)24歳未満の人

受付期間 9月6日(月)から10月1日(金)まで
 ※防衛大学校学生の推薦は、9月6日(月)から9月9日(木)まで

問合せ先 自衛隊瀬戸地域事務所(☎83・3181)



名古屋外国語大学特殊講義A・C受講者募集

地域貢献の一環として、毎週様々な分野で活躍する講師を迎え公開講義を行います。是非貴重な講義を学生と一緒に聞いてみましょう。

<講義A>(主に国際教養テーマ)

9月24日から平成23年1月7日まで毎金曜日 午後3時から90分間

<講義C>(主に国際ビジネスをテーマ)

9月27日から平成23年1月17日まで毎月曜日 午後1時20分から90分間

ところ 名古屋外国語大学(駐車場はありません)

定員 約20名(抽選)

費用 無料

申込方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望講義名(重複可)を記入し、9月10日(金)までに次の宛先へ郵送してください。

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

名古屋外国語大学 現代国際学部まで

詳細はホームページを見てください。

<http://www.nufs.ac.jp/feature/>

愛知県障害者委託訓練生募集

内容 ももたろうパソコン初級コース(Word・Excel基礎習得)

とき 10月21日(木)から12月1日(水) 毎週月曜日から金曜日(祝日を除く)の午前10時から午後4時50分まで

ところ 名古屋市中区正木3丁目1-3 ももたろうパソコン教室本校

対象者 障害者手帳所持者(身体・精神等)

定員 7名(面接にて選考)

受講料 無料

申込方法 9月30日(木)まで名古屋東公共職業安定所で受付。受講には安定所での求職登録が必要。

問合せ先 愛知障害者職業能力開発校

☎0533-93-2102 FAX0533-93-6554

平成23年度春日台職業訓練校訓練生募集

科目 機械科、縫製科、木工科、陶磁器科、紙器製造科

定員 各科20人

訓練期間 1年

対象 義務教育を修了または平成23年3月に修了見込みの知的障害のある人で、自己の身辺処理が可能で訓練に支障となる著しい問題行動のない人

応募方法 入校願書、療育手帳の写し(取得していない場合は、判定書の写し)、健康診断書などを名古屋東公共職業安定所に提出してください(入校願書・健康診断書は公共職業安定所にあります)。

受付期間 10月1日(金)から平成23年3月18日(金)まで(応募状況により、締切日前に応募を締め切る場合があります)。

試験日 11月9日(火)以降で指定する日(適正試験・面接試験)

費用 無料

その他 訓練生は全員、寮生活です。また、公共職業安定所から職業訓練の受講指示を受けて入校した場合、訓練期間中、訓練手当が支給されます。

問合せ先 春日台職業訓練校

(春日井市神屋町713-8 ☎0568-88-0811)

情報伝言板

第12回長久手愛石会石展

めずらしい色やカタチの自然石を30石以上展示した癒しの空間。

とき 9月4日(土)、5日(日)午前9時から午後4時まで(5日は午後3時まで)

ところ 長久手交流プラザ1階(役場から南へ100メートル)

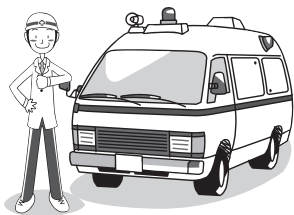
問合せ先 萩原(☎62-0536)

9月9日は「救急の日」です。

9月9日は救急の日です。また、救急の日を含む1週間は「救急医療週間」です。

私達の身の回りで、不慮の事故や急病人が発生した時などに、どのような対応をすればよいのでしょうか。そのような場面に直面すると慌ててたり動揺するなど、冷静な判断や行動がとれなくなってしまいます。まずは冷静にけが人や急病人の症状を把握しましょう。そして、次のような症状があるときは迷わずに救急車を呼びましょう。

- ・倒れて反応がないとき
 - ・呼吸が苦しいとき
 - ・胸が痛い(苦しい)とき
 - ・頭が割れるように痛いとき
 - ・大きな衝撃をうけたケガ
 - ・広範囲にやけどしたとき
- などです。



上記の症状はないが、休日や夜間に病院にかかりたい時

問合せ先 (消防署☎62-0119)

などは安易に救急要請をせずに、救急医療情報センター☎82-1133(24時間)の活用をお勧めします。同センターは傷病科目や程度、居住地域をふまえて最寄りの病院を紹介してもらえます。

また、小さなお子さんをお持ちの保護者が、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時には、小児救急電話相談もご利用ください。これは、全国同一の短縮番号【#8000】をプッシュすることで、小児科医師・看護師への電話による相談ができるものです。

救急車の需要は年々増加の傾向にあり、長久手町における出動件数は20年前と比べ、約2倍の件数となっています。安易な要請が多くなると一刻も早い治療を必要とする人に対して迅速な対応ができなくなる恐れがあります。ご自分やご家族で通院が可能な場合などは救急車以外の手段をご利用ください。

平成 こども塾

丸太の家

9月10月 プログラムのお知らせ

いよいよ秋のイベントシーズンです!平成こども塾では楽しい企画がたくさんありますよ!

親子のふれあいや世代を超えたコミュニケーションの場として、平成こども塾の活動にぜひ参加してください。



●9月の一般プログラム 受付中

とき	時間(予定)	タイトル	材料費	定員	内容
9/5(日)	9:15~12:30	マリンバを作ろう!	300円	15人	竹でマリンバという楽器を作ります。
9/11(土)	9:45~13:30	防災訓練と非常時の食体験	無料	30人	平成こども塾で避難訓練と併せて、消火器の使い方や非常時の防災食作りを体験します。
9/18(土)	9:45~12:00	トンボを知ろう!	100円	20人	長久手の里山に生きるトンボを採集・観察してその生態を知り、環境の大切さを学びます。
9/19(日)	13:15~16:30	お手玉&猫のブローチ	300円	20人	日本の伝承工芸のお手玉づくりを通して作り方と遊び方を学びます。
9/20(月・祝)	9:45~12:30	シラタマホシクサを見よう!	無料	20人	シラタマホシクサや貴重な湿地の動植物を観察します。湿地の手入れも行います。
9/25(土)	13:15~15:30	栗拾い	無料	20人	栗拾いを体験し、自然と人間が昔から色々な面でつながりあったことを学びます。
9/26(日)	12:45~16:00	書道・さし絵講習会「季節の花を描書」	300円	25人	墨で文字を書いたところへ楽しい絵を描くことにより、書道に対する親しみを覚えます。

●10月の一般プログラム…9月1日(水)午前9時から受け付け(先着順)

とき	時間(予定)	タイトル	材料費	定員	内容
10/2(土)	9:45~14:00	稲刈り体験と鎌上げの食体験	300円	20人	稲刈りを体験し食と農の大切さを知ります。また、稲刈り時の農家では稲刈りを終えると「鎌上げ」といって収穫を祝ったのに「稲刈り」を作ります。
10/3(日)	9:15~12:30	竹のアンドゥスタンドを作ろう!	400円	15人	竹でアンドゥスタンドを作ります。
10/16(土) 10/17(日)	10:00~16:00	平成こども塾 COP10 ワークショップ	無料	なし	自然のものを使った創作体験(ワークショップ)に参加できます。会場は「愛・地球博記念公園」地球市民交流センター(体育館内平成こども塾ブース)です。現地に直接お越しください。※事前に申し込みの必要はありません。
10/24(日)	9:45~14:00	紙をすいて、絵手紙を送りましょう!~秋の味覚スイーツポテトづくり~	500円	15人	紙すきで作ったハガキに絵手紙を書きます。午後は旬のサツマイモでスイートポテトと他1品を調理します。
10/30(土)	13:15~15:30	秋の花植え	100円	10人	花植えを通して命の大切さを知ります。

会員募集「くらしの工作室(後期)」

内容 クラフト体験を通して道具の使い方、ものづくりの面白さを体験します。身の回りの素材に目を向け、くらしを豊かにすることがテーマです。

実施内容(予定) 第1回 10月10日(日)『本格木組から作る風呂椅子』
第2回 12月12日(日)『金網を使って作るゴマ煎り器』
第3回 2月13日(日)『ワラを編み込んで作る座布団』
開催時間 10:00~15:00
参加費 1,000円(後期3回分)+各回材料費500円程度 **定員** 40名
申込方法 9月2日(木)より電話で受け付け。先着順。

注意

※対象は、小・中学生とその保護者です(小学校3年生以下は、保護者同伴)。
※プログラム参加には、平成こども塾の窓口または電話での「事前申込」が必要です。申し込みは、先着順。定員になり次第、キャンセル待ちとなります。
※受け付け初日に限り、電話での申し込みのみとし、かつ2つまでとします。代理での申し込みは不可とします。
※持ち物、集合場所など、詳しくは平成こども塾に確認してください。
※プログラムは、予定が変更になることがあります。また、材料費の変更がある場合があります。

申込・問合先 長久手町平成こども塾 丸太の家

●電話 64-0045 ●FAX 64-0046

第410回 歩けあるけ運動

と き…… 9月19日(日)午前6時30分集合。雨天の場合は26日(日)
集合場所… 役場前
その 他… 役場周辺約5kmを1時間かけて歩きます。

第5回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の予選会参加者募集中

今年もモリコロパークで開催します。

と き…… 9月18日(土)午前10時から(小雨決行、雨天時は
10月2日(土)スポーツの杜に変更)

申込期限… 9月16日(木)まで
詳しくは、広報8月号を見るか、杵ヶ池体育館に問い
合わせてください。

愛知医科大学運動療育センタープール開放

と き…… 9月5、12、19、26日(日)午前10時から午後4
時30分まで(利用時間を守ってください。)

対象…… 町内在住の15歳以上の人。ただし、中学生、医師
などから運動を禁止されている方および妊娠中
の人は利用できません。

持ち物… スイミングキャップ

その 他… 町民であることを証明できるものを持参して
ください。このプール開放は、愛知医科大学のご厚
意で行われています。マナーやルールを守って
使用してください。

スポーツ 大会・ 催し

タイトル	と き	ところ	対 象	費 用	申 込 期 限	申 込 方 法 等	主催
グラウンド・ ゴルフ講習会	10月7日から28 日まで 午前9時00分から 午前11時30分まで (毎週木曜日。全4回)	長久手 スポーツ の杜 (野球場)	町内在住・在 勤の人、50名	1人 1,000円 (保険料 を含む)	9月25日(土) 午前9時から 10時まで	【申込方法】 杵ヶ池体育館に受講料 を添えて申し込み。先着 順。	町体育協会
秋季卓球大会	【中学生の部】 10月16日(土) 午前10時から	杵ヶ池 体育館	町内在住・在 学の中学生お よび招待者等	1人 200円 (当日集金)	10月8日(金) 午後4時まで	【申込方法】 杵ヶ池体育館にある所 定の用紙で申し込み。 【当日の受付時間】 午前9時から9時30分 まで。詳細は大会要項 で確認してください。	
	【一般の部】 10月10日(日) 午前10時から		町内在住・在 勤・在学者及 び招待者等	1人 300円 (当日集金)	10月1日(金) 午後4時まで		
第52回 町民 バレーボール 大会(6人制)	【女子の部】 10月11日(月・祝) 午前9時から	杵ヶ池 体育館	町内在住・在 勤・在学者で 構成された チーム (1グループ1 チームのみ)	1チーム 2,000円 (当日集金)	9月26日(日) 午後4時30分 まで	【申込方法】 杵ヶ池体育館にある所 定の用紙で申し込み。 【その他】 必ずユニフォームを着用し てください(主催者側で参加 を制限することがあります。)	
	【男子の部】 10月24日(日) 午前9時から				10月10日(日) 午後4時30分 まで		

小学校 体育館 開放

時間はいずれも
午後7時から9時まで

※どの学校でも気軽に参加
できますので、室内靴、運
動のできる服装で参加して
ください。小学生以下は保
護者同伴。

■ 9月分 ■

ところ	と き	主 な 内 容
長久手小学校	18日(土)	ファミリーバドミントン
西小学校	11日(土)	ビーチボールバレー
東小学校	4、11、18日(土)	ビーチボールバレー・ミニテニス
北小学校	11、25日(土)	ショートテニス・バドミントン
南小学校	11、25日(土)	ファミリーバドミントン・ミニテニス
市が洞小学校	11日(土)	ファミリーバドミントン・夢ボール

説明会・ 講習会

注意
路上駐車は、
しないでください。

件名	期日	時間	場所	資格	申込方法など
チーム登録 説明会	説明会 9月26日(日)	9:00~10:00	杵ヶ池 体育館 会議室	新規に体育施設を 利用する団体	9月19日(日)午後4時30分ま でに所定用紙に必要事項を記入 し、提出してください。
トレーニング ルーム講習会	講習日 9月18日(土)	19:00~21:00		町内在住・在勤・在学 の15歳以上の人。 ただし、中学生は受 講できません。	9月1日(水)午前9時から講習会 前日まで所定用紙にて申込み。 定員50人、先着順。 受講料 500円
	講習日 9月26日(日)	10:00~12:00			

※体育施設(卓球室を除く)の予約や照会などが、パソコンや携帯電話からいつでも行えます。操作は簡単ですので、ぜひ利用し
てください。ただし、事前に利用者登録・チーム登録が必要です。詳しくは、杵ヶ池体育館に問い合わせてください。

パソコンから <https://www.e-shisetsu.e-aichi.jp/web/> 携帯電話から <https://www.e-shisetsu.e-aichi.jp/keitai/>



文化の家

チケット
取り扱い
文化の家 ☎61-2888
Nピア ☎63-9200
チケットあ ☎0570-02-9999

チケット
発売
フレンズ 9月 4日(土)
一般 9月11日(土)
前売で完売の場合、当日券は販売しません。

問合先
文化の家
☎61-3411

劇団ジャブジャブサーキット×長久手町文化の家 トリプル3 演劇ワリカンネットワーク2010 長久手公演「やみぐも」

作・演出:はせひろいち(劇団ジャブジャブサーキット代表)
出演:はしくちしん(コンプリ団)、咲田とばこ・小関道代(劇団ジャブジャブサーキット)、
碓井秀爾・日坂朱里(劇団座★NAGAKUTE)、田中里実(舞夢プロ)、
春口優子、水野恭輔(劇団Hi-T Growth)、和田美夏子

キャストは劇団ジャブジャブサーキット公演でもおなじみのベテラン俳優陣ほか長久手町在住者を含むキャストオーディションで選ばれた6名。脚本は今回のための書き下ろしで、オリジナルの舞台を制作します。

とき 11月27日(土)①午後2時開演 ②午後6時開演
28日(日)午後2時開演

ところ 風のホール

入場料 前売:一般2,000円、フレンズ1,800円、学生1,000円
当日:一般・フレンズ2,300円、学生1,300円
全自由席、未就学児入場不可

その他 11月27日(土)①の回終演後、アフタートークを予定

共催 トリプル3 演劇ワリカンネットワーク、(財)三重県文化振興事業団、(財)富田林市文化振興事業団



劇団ジャブジャブサーキット公演より

9月映像鑑賞会 W.A.モーツァルト作曲「魔笛」

指揮:ヴォルフガング・サヴァリッシュ (1983年収録・160分)
演奏:バイエルン国立歌劇場管弦楽団・合唱団
演出:アウグスト・エヴァーディング
出演:フランシスコ・ライサ(タミーノ)エディタ・グルベローヴァ(夜の女王)
ルチア・ポップ(パミーナ)ほか

モーツァルトが人生の最後に完成させたオペラ《魔笛》!豪華なキャストと最高の歌手陣が創り出す《魔笛》をお楽しみください。

とき 9月2日(木)①午前10時から ②午後2時から

ところ 光のホール

入場料 無料(各回先着100名)

発売中の公演	ジャンル	公演名	とき	ところ	チケット
※チケットは、前売の料金を記載しています	音楽	第6回長久手国際オペラコンクール2010 本選・表彰式	9月12日(日)午後1時から	森のホール	—1,000円、7900円 学500円
	音楽	室内楽の楽しみ	9月26日(日)午後3時から	森のホール	—500円7400円
	音楽	長久手オペラVol.19 ヘンデル作曲「セルセ」	10月3日(日)午後3時から	森のホール	—2,000円、71,500円 学1,000円
	音楽	スタッフ・ベンダ・ピリリ	10月9日(土)午後3時から	森のホール	—4,000円、73,500円 車イス3,000円

※チケットによっては、「広報ながくて」発行時にすでに完売していることがあります。

— 一般 F…フレンズ 学…学生

シモン・ポリバル・ブラス・クインテット 「ラテンのクリスマス」

出演:フランシスコ・フローレス(トランペット)、ジャンカルロ・カストロ(トランペット)、ラファエル・バイヤーレ(ホルン)、ペドロ・カレロ(トロンボーン)、レスビィ・バントーヤ(チューバ)

世界で旋風を巻き起こしているベネズエラの教育システム“エル・システム”。そこから生まれた若手音楽家の情熱あふれるとびきり楽しいステージです。

とき 12月18日(土)午後5時開演

ところ 森のホール

曲目 クリスマス・ソング集、ラテン音楽ほか

入場料 前売:一般3,000円、フレンズ2,500円、学生1,500円

当日:一般・フレンズ3,500円、学生2,000円(全指定席/未就学児の入場不可)



シモン・ポリバル・ブラス・クインテット

関連講座 音楽は社会をつくる ～ベネズエラの教育システム“エル・システム”

ベネズエラ国内で、貧困の子どもたちを中心に約20万人の若者たちが音楽に携わって社会参加を実現するベネズエラの教育システムを、映像を交えて紹介します。

とき 11月6日(土)午後2時開講(約2時間)

ところ 光のホール

講師 佐藤正治(日本・ベネズエラ音楽交流支援委員会事務局長・梶本音楽事務所顧問)

受講料 無料(要予約)

定員 100名(定員になり次第終了)

予約受付 9月4日(土)から文化の家窓口で申し込み。先着順。電話予約可。

11月映像鑑賞会 「ドン・ジョヴァンニ 天才劇作家とモーツァルトの出会い」

監督:カルロス・サウラ (2009年収録・イタリア=スペイン127分)

撮影:ヴィットリオ・ストラローロ

出演:ロレンツォ・バルドッチ(ダ・ポンテ)リノ・グワンチャーレ(モーツァルト)エミリア・ヴェルジネリ(アンネッタ)ほか

オペラ《ドン・ジョヴァンニ》誕生を支えた‘もうひとりの天才’ダ・ポンテに焦点を当て、モーツァルト、ジャコモ・カサノヴァ、アントニオ・サリエリをはじめとした多彩な登場人物とともに、傑作オペラの創作過程を描いた作品です。

とき 11月20日(土)①午前10時から ②午後2時から

ところ 風のホール

入場料 一般500円、フレンズ400円(前売りのみ)全自由席

©2009:Edelweiss Production(Italia),Intervencions Novo Film2006, AIERadio Plus (Spagna)



スタッフ・ベンダ・ビリリ ジャパンツアー2010関連企画 「車椅子のストリート・ロッカーズ スタッフ・ベンダ・ ビリリを語る!〜松山晋也トークショー」

10月9日(土)に森のホールにてコンサートを行う「スタッフ・ベンダ・ビリリ」。彼らのライブの魅力を経験してきた音楽評論家の松山晋也氏をお招きして、映像とともに、彼らの音楽とコンゴのミュージックシーンについて熱く語ってまいります!

とき 9月19日(日)午後1時30分から(受付午後1時から)

ところ 光のホール

入場料 無料(先着100名)受付時間から定員になり次第、受付終了します。全自由席
このトークショー終了後、コンゴ料理の試食会があります。

その他



スタッフ・ベンダ・ビリリの祖国 コンゴの料理を体験しよう!

トークショー終了後に行われる試食会用の料理を作りながら、コンゴ料理を覚えましょう。

メニュー フフ(トウモロコシ粉からつくる主食)、キャベツとピーナツのスープ、コンゴ風焼き鳥

とき 9月19日(日)午前11時から

ところ 文化の家食文化室

定員 20名

申込方法 9月1日(水)から町国際交流協会事務局(まちづくり協働課内)で受け付け。電話申込可。先着順。

料理講習申込・問合せ先 町国際交流協会 ☎63・1111(内線264)

ガレリアコンサートVol.63

幕間の休息〜弦楽四重奏の調べ

出演:澤田幸江(第1ヴァイオリン)、鈴木崇洋(第2ヴァイオリン)、小坂ゆかり(ヴィオラ)、高木俊彰(チェロ)

第6回長久手国際オペラ声楽コンクール本選と表彰式の間にあります。地元を代表する実力派4名による渾身の演奏をお楽しみください。入場無料。

とき 9月12日(日)午後3時30分ごろ(コンクールの進行上変更する場合があります)

ところ アトリウム

曲目 W.A.モーツァルト:弦楽四重奏曲第14番、ウェーベルン:弦楽四重奏のための緩徐楽章

ガレリアコンサートVol.64

採れたて★室内楽

とき 9月23日(木・祝)正午から

ところ アトリウム

9月26日(日)に森のホールでおこなわれる愛知県立芸術大学のオーディション合格者による「室内楽の楽しみ」のプレ・ミニコンサートです。入場無料。



昨年の様子

提携事業 流山児★事務所 ミュージカル「愛と嘘っぱち」

作:鹿目由紀(劇団あおきりみかん) 演出:流山児祥
振付:石丸だいご 出演:流山児事務所メンバー

名古屋の人気劇団あおきりみかんの鹿目由紀が流山児事務所に書き下ろした音楽劇。愛と革命の冒険物語をご期待ください。

とき 11月6日(土)午後3時開演

11月7日(日)午後2時開演

ところ 風のホール

入場料 前売:一般3,000円、
フレンズ:学生2,500円
当日:一般・フレンズ
3,300円、
学生2,500円
全自由席



提携事業 和波たかよし&愛知芸大生 による弦楽合奏の夕べ

出演:和波たかよし(ヴァイオリン・指揮/愛知県立芸術大学非常勤講師)、
県芸弦楽器コース学生

とき 11月10日(水)午後6時30分から

ところ 風のホール

曲目 ハイドン:ヴァイオリン協奏曲ハ長調、チャイコフ

入場料 スキー:弦楽セレナーデほか
無料(要整理券)。全席自由/
未就学児入場不可

申込方法 9月1日(水)から文化の家および愛知県立芸術大学窓口にて整理券を配布。

問合せ先 愛知県立芸術大学 芸術情報課(☎62・1180)

主催 愛知県立芸術大学音楽学部弦楽器コース



提携事業 長久手フィルハーモニー 管弦楽団第14回定期演奏会

指揮:三河正典

今回も多彩なプログラムでお届けします。地元オーケストラの壮大な演奏をお楽しみください。

とき 11月21日(日)午後2時30分から

ところ 森のホール

曲目 ブラームス 交響曲第2番ニ長調 作品73、シベリウス 交響曲第5番 変ホ長調 作品82、ワーグナー「ニルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲

入場料 前売:一般800円
フレンズ700円
当日:一般・フレンズ1,000円
(全自由席/未就学児入場不可)



昨年の公演の様子

9月の施設利用 抽選会

とき 1日(水)森のホール、風のホール(平成23年9月分) 8日(水)その他施設(平成23年3月分)

ところ 光のホールで抽選会を行います。午前10時までに受け付けを済ませてください。町行事などで利用できない日もあります。抽選会前日に問い合わせてください。

持ち物 筆記用具、利用登録証(利用登録がある人のみ)

9月の保健ガイド

詳しくは保健センターにお問い合わせください

☎63-3300 (8:30~17:00) 土・日・祝日は休み

	内容	とき	対象	備考
妊婦	母子健康手帳交付	8日(水) 13:30集合 30日(木) 10:00集合	妊婦	持ち物 妊娠届出書、筆記用具
	パパママ教室(1回目)	30日(木) 10:30~11:30	主に妊娠6か月ごろまでの妊婦とその夫	妊娠中の生活、先輩ママとの交流
	パパママ教室(2回目)	12日(日) 9:15集合 11:30終了 29日(水) 13:15集合 15:30終了	主に妊娠7か月以降の妊婦とその夫	沐浴実習、出産・育児用品、家族計画についてなど ※予約は開催日の1か月前から
	パパママ教室の「栄養コース」(要予約)	10日(金) 9:30~11:30	初妊婦とその夫	希望者は保健センターに連絡してください
	妊婦歯科相談	8日(水) 13:15~13:30受付	妊婦	持ち物 母子健康手帳
	妊婦訪問(要予約)	訪問は予約制です(希望者は保健センターに連絡してください)	妊婦(訪問は妊娠中1回)	助産師による保健指導
乳幼児	こんにちは赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前	すべての赤ちゃんとその保護者 ※里帰り出産で町内滞在中の人も対象になります	助産師・保健師による発育チェック、育児相談
	転入者予防接種等説明会	16日(木) 10:00集合	保健センターから送付した予防接種・健診確認票を提出した子	予防接種などの説明と予診票を配布 持ち物 母子健康手帳
	離乳食教室(要予約)	17日(金) 10:00~11:30	主に第1子(4~5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)	希望者は保健センターに連絡してください
母子相談	子育て相談(要予約)	22日(水) 27日(月)	希望者は保健センターに連絡してください	就学前の子の成長・発達、子育てなどについて相談したい人 ※保健師による相談は随時
	助産師相談(要予約)	10日(金)	妊娠・出産や母乳のこと、思春期や更年期のことで相談を希望する人	助産師による個別相談 ※保健師による相談は随時
予防接種	BCG接種	3日(金)	H22年4月6日~4月15日生	持ち物 母子健康手帳、予診票 ※前回までの未接種者も対象になります(生後6か月未満)
	ポリオ接種	8日(水) 9:15~10:15受付	H21年6月、10月生	町の予診票に記入し、接種の際に持参してください (予診票がない人は、保健センターに連絡してください)
		14日(火)	H21年11月、H22年2月生	
		15日(水)	H21年12月、H22年1月生	
	三種混合	町内委託医療機関で接種してください	生後3~90月未満	第1期 生後12~24月 第2期 小学校入学前の1年間 第3期 13歳(中学1年生) 第4期 18歳(高校3年生に相当する人)
	麻しん・風しん混合	接種の前に、町内委託医療機関に予約してください	小学6年生	
麻しん単独・風しん単独				
二種混合				
成人健診	特定健康診査(要予約)	28日(火)、29日(水)	国民健康保険加入者で40~74歳の人	
	集団がん検診(要予約)	21日(火)、22日(水) 24日(金)、27日(月)	国民健康保険加入者以外で40~74歳の人	
	乳腺検診(要予約)	2日(木)	40歳以上の西暦偶数年生まれの女性	受診希望者は、保健センターへ連絡してください
	個別子宮検診(要予約)	2月28日までに町内委託医療機関で受診してください	20歳以上の西暦偶数年生まれの女性	
	39歳以下健診(要予約)	7日(火)	16~39歳の人	
	集団大腸検診(便潜血検査)	16日(木)		
	集団喀痰検診(喀痰細胞診)	16日(木)		
	胸部検診		40歳以上の人	
胃検診	10月31日までに町内委託医療機関で受診してください		胃検診は、前日の午後10時以降は飲食しないでください	
大腸検診				
前立腺がん検診		50歳以上の男性		
歯周疾患検診(要予約)	8月1日から平成23年1月31日までに町内委託医療機関で受診してください	平成23年3月31日時点で40、50、60、70歳の人	受診希望者は、保健センターへ連絡してください	
成人相談	こころの相談室(要予約)	13日(月)、30日(木)	統合失調症をはじめ、心の病による生活のしづかさや社会参加に悩む人、その家族、その他精神保健福祉に関する相談を希望する人	相談員による個別相談 希望者は保健センターに連絡してください

ドクターからあなたへ

健康寿命を延ばすために

現在日本人女性の平均寿命は世界1位、男性は5位です。数字だけを見ると、日本人を取り巻く様々な環境のレベルの高さを感じますが、高齢者医療費は前年比1.2%増、また後期高齢者1人当たり医療費が最も低かった長野県が3位となり、新潟県が1位になりました。状況が刻々と変わる中、単に長生きを目標にする時代は終わり、健やかな毎日を目指して、健康寿命という生活の質が問われるようになりました。

さて、私達の健康管理にとって、多くの情報が氾濫する今日、信頼できる確かな情報の選別が不可欠です。そのために、歯科医師・薬剤師と密接な連携を維持し、皆さんの生活に役立つ様々な情報を提供することは、医師会としての大切な役割の一つです。

東名古屋医師会 長久手支部

第9回「医師とともに語ろう会」では、第1部として薬剤師 水野義彦氏より「目薬 いろいろ」、歯科医師 近藤勝俊氏より「入れ歯の大切さと良い入れ歯について」、医師 今田朗氏より「ピロリ菌について」それぞれで講演いただきます。第2部では、医師 永井修一郎氏より「笑顔のヒミツ 在宅の現場から」と題してご講演いただき、その後会場の皆さんとともに意見交換の場を用意しております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時 9月11日(土)午後1時30分開場 2時開演
場所 長久手町「福祉の家」(ござらっせ)2階集会所
その他 予約不要・参加費無料
問合せ先 長久手内科胃腸科 ☎62-1120



9月の施設案内・各種相談

施設案内	施設名	開館時間	問合せ先	休館日
	役場	8:30~17:15	☎63-1111	土・日曜日、祝日
	公民館(役場西庁舎3階)	9:00~21:00 日/9:00~17:00	☎62-1711	月曜日、祝日
	交流プラザ	9:00~22:00	☎62-4840	なし
	文化の家	9:00~22:00	☎61-3411	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	杵ヶ池体育館	9:00~21:00 日・祝/9:00~17:00	☎63-1000	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	中央図書館	9:00~19:00 土・日・祝/9:00~17:00	☎63-8006	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)、28日(火)
	郷土資料室	9:00~17:00	☎62-6230	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	色金山歴史公園茶室管理棟	9:30~16:00 抹茶サービス(有料250円)は9:30~15:30	☎61-3131	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	長久手サービスコーナー(ニピア)	10:00~19:00	☎63-9200	なし
	福祉の家	9:00~21:00 日・祝/9:00~17:00 ※受付業務は9:00~17:00	☎64-6500	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	青少年児童センター・児童館	9:00~17:30	☎62-1712	日曜日、祝日
	子育て支援センター	9:00~17:00	☎63-1111	日曜日、祝日
	交通児童遊園	13:00~16:45 土・日/9:00~16:45	☎62-5190	月曜日、祝日、21日(火)
	セーフティステーション	10:00~22:00 土・日・祝/13:00~22:00	☎63-7474	なし
	まちづくりセンター	9:00~21:00 日・祝/9:00~17:00	☎64-6400	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	農村環境改善センター	9:00~21:00 ※利用のない場合は17:00閉館	☎63-1311	月曜日
	ながくてエコハウス	9:00~17:00	☎64-5374	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	平成こども塾 丸太の家	9:00~17:00	☎64-0045	6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)
	長久手温泉 ござらっせ	10:00~23:00	☎64-3511	6日(月)
	田園バレー交流施設 あぐりん村	農産物直売所 9:00~18:00 ふるさと薬膳レストラン 9:30~18:00	☎64-2831	6日(月)

各種相談	内容	とき (◆印は要予約)	ところ	相談員	問合せ先
女性悩みごと		8日(水)	役場2階 第1会議室	女性相談員	福祉課 ※要予約
		22日(水)			
ひとり親家庭	16日(木)	◆10:00~15:30	役場西庁舎2階 第9会議室	自立支援員	
子ども (対象18歳未満)	9日(木)	◆10:00~15:30	家庭相談員		
子育て相談Nチャンネル虐待等相談・通告	月~土	9:00~17:00	役場西庁舎1階 子育て支援センター	子育て相談員 要保護児童対策相談員	☎63-9500
年金 (ねんきん定期便)	17日(金)	10:00~16:00 (12:00から13:00までは除く)	役場1階 相談スペース(保健医療課横)	社会保険労務士	保健医療課
家庭教育 (青少年問題含む)	8日(水)	10:00~15:00 (12:00から13:00までは除く)	役場西庁舎3階 教養会議室 電話相談も可	家庭教育相談員	生涯学習課
金融(事業用資金)	21日(火)	10:00~12:00	商工会館	日本政策金融公庫担当職員	商工会 ☎62-7111
税務(事業者対象)	21日(火)	10:00~16:00		商工会職員	
労務(事業者対象)	8日(水)	◆13:30~16:00		社会保険労務士	
行政	14日(火)	13:30~16:30	役場2階 第2会議室	行政相談委員	行政課
消費生活相談	18日(土) 1、8、15、22 29日(水)	10:00~16:00	福祉の家1階 相談室 電話相談も可 ☎64-6500	消費生活相談員	産業緑地課
人権	16日(木)	13:00~16:00	福祉の家1階 相談室 電話相談も可	人権擁護委員	社会福祉協議会 ☎62-4700 ※法律相談は要予約
知的障害	16日(木)			知的障害者相談員	
身体障害	16日(木)			身体障害者相談員	
法律	9日(木) 23日(木・祝)	◆13:00~16:00	福祉の家1階 相談室	弁護士	
ボランティア	8日(水)	13:30~16:30	福祉の家ボランティアプラザ	ボランティア相談員	

8月 長久手町 データ

火災(件)	建物	0
	林野	0
	車両	0
	その他	1
■消防本部	月計	1
	22年累計	8
	前年同期	7

救急(件)

	急病	77
	交通事故	26
	一般負傷	15
	その他	8
■消防本部	月計	126
	22年累計	701
	前年同期	737

交通事故

	死亡	重傷	軽傷	計
今月	1件	2件	35件	38件
	1人	3人	44人	48人
累計	1件	7件	203件	211件
	1人	8人	263人	272人
前年同期	1件	9件	197件	207件
累計	1人	10人	262人	273人

■愛知警察署

※救急件数は、病院の診断により種別が違う場合があります。

子育て応援講演会 「おじいちゃん おばあちゃんも子育て応援!」



問合先 子育て支援課(内線175)

子育てを楽しむコツとして、伝承遊びやわらべうたを取り入れた子どもとの関わり方の講演会を行います。お父さん・お母さんの一番近くで子育てを手助けするおじいちゃん・おばあちゃんたちが今まで以上に楽しく子育て支援できるよう応援します。事前の申し込み不要です。楽しい講演ですので、ぜひ誘い合わせの上、参加してください。

と き 10月24日(日) 開場:午前10時 開演:午前10時30分

ところ 文化の家 風のホール

対象 町内在住、在勤、在学者 費用 無料 講師 山崎治美さん

定員 300人(事前の申し込み不要。満席の場合、入場をお断りする場合があります。)

その他 託児及び車イス席が必要な場合は9月6日(月)から10月8日(金)までに子育て支援課へ申し込み。先着順。受付時間は午前9時から午後5時までです。

託児 生後6か月から3歳まで。定員20名。 車イス席 2席

・小学校低学年くらいまでを対象とした手遊び等の紹介時間も一部ありますので、子どもと一緒に参加できます。その際は、他の参加者のさまたげにならないよう保護者が配慮してください。



平成22年度サテライトセミナー ワーク・ライフ・バランス 一夫婦で子育てー イクメンで家族仲よし、子どもイキイキ

問合先 まちづくり協働課(内線264)

生きる力をつける学びの教室を主宰する兼業主夫 高田浩史さんによる「夫婦で子育て」のきっかけづくりのヒントになる講演会を行います。この事業は、町と財団法人あいち男女共同参画財団の共催です。



と き 10月3日(日)午前10時から正午まで

ところ 文化の家 光のホール

定員 80人(先着順)

講師 高田浩史さん(学びの教室主宰(兼業主夫))

申込方法 まちづくり協働課で受け付け。電話申込可。先着順。

その他 託児(1歳から就学前の幼児。定員10人)が必要な人は、9月17日(金)までにまちづくり協働課へ申し込んでください。電話申込可。先着順。

人口の動き

	平成22年7月末日現在	先月比較
総人口	49,087人	-23人
男性	24,597人	-16人
女性	24,490人	-7人
世帯数	19,707世帯	-14世帯

ながくて

平成22年9月号 ●毎月1回発行

●発行/長久手町 ●編集/まちづくり推進部なんでも町政サロン室
〒480-1196 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字城の内60番地1
TEL.0561-63-1111 FAX.0561-63-2100

ホームページアドレス <http://www.town.nagakute.aichi.jp>

この広報紙の内容の無断転載を禁じます。

©長久手

広報ながくては、資源保護のため再生紙を使用しています。

視覚障害者のみなさんにも家族から読んであげてください。